

はしがき

本研究は、アジアにおける効率的な金融セクターの構築のため、各国の規制緩和や競争促進的な政策について、その方向性、現状および法制度について調査し、ならびにわが国や先進国における同政策の進展を踏まえながら、アジア各国の今後の課題を抽出することを目的とするものである。

昨今、欧米やわが国においても金融セクターの規制が市場原理と矛盾するものではないという考え方が浸透し、規制緩和が進みつつある。金融セクターにおける競争法の適用や競争促進的な金融規制の設計に議論の焦点が移りつつある。本研究は、このような展開を念頭に、欧米やわが国ほどには金融業が成熟していないアジア諸国において、金融制度がどの程度市場原理を取り入れたものとなっているか、現状の把握を試みたはじめての取り組みである。各国の現状を踏まえた論点は、金融制度と市場原理の理論的な関係についての再検討に資するとともに、今後の研究の進展の材料を提供するものである。

本研究は、平成 18 年 11 月から平成 19 年 3 月に実施されたものである。金融庁内に
有識者からなる研究会を設けるとともに、日本貿易振興機構アジア経済研究所に研究の実施・運営を委託する形で行われた（次ページ実施体制リスト参照）。また、国内での資料・情報の収集とその分析作業を行うとともに、対象国すべてについて現地調査を実施した。

本研究の実施にあたっては、執筆を担当いただいた金融庁研究会および国別研究班の各委員に対し深く感謝申し上げます。また、研究会において貴重なご示唆をいただいた研究協力者の方々、とりわけ現地調査の際に快くインタビューに応じてくださった各国当局、大学関係者、金融機関等の方々に改めて謝意を表したい。

本報告書の内容が、今後の競争政策と金融セクターに関する研究の進展ならびに、我が国のアジアとの国際協力、当局間の連携や技術支援業務の参考として活用されることを期待してやまない。

平成 19 年 3 月 31 日
編者

研究実施体制

金融庁有識者研究会

小塚 莊一郎 (上智大学法科大学院教授) 座長
弥永 真生 (筑波大学大学院ビジネス科学研究科教授)
楠 茂樹 (京都産業大学法学部講師)
知原 信良 (金融庁国際担当参事官)
横井 眞美子 (金融庁金融研究研修センター研究官)

国別研究班 (アジア経済研究所研究会)

田澤 元章 (名城大学法学部教授) 担当 インドネシア
金子 由芳 (神戸大学大学院国際協力研究科教授) 担当 ベトナム
川名 剛 (早稲田大学 21 世紀 COE 《企業法制と法創造》総合研究所研究員) 担当 インド
徐 熙錫 (法学博士〔一橋大学〕) 担当 韓国
今泉 慎也 (アジア経済研究所) 担当 総括、タイ
柏原 千英 (アジア経済研究所) 担当 フィリピン
中川 利香 (アジア経済研究所) 担当 マレーシア

事務局・編集

今泉 慎也 (アジア経済研究所)
横井 眞美子 (金融庁金融研究研修センター研究官)
岩間 望 (金融庁総務企画局国際室課長補佐)